

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を

2013-2014年度 国際ロータリー会長 ロンD. パートン



2013-2014年度 会長 鷲塚貞長 幹事 服部 滋 クラブ会報委員長 佐藤公俊
創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30
例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551
TEL 052-523-1998 FAX 052-531-0727

2013 December 4

■ 2013~2014年度方針

“原点に戻り 品格あるアドバンス”
Return to basics Advance with intelligence

NO.21

例会報告

- 第2017回例会 平成25年12月4日(水) 晴
- 12月は家族月間
- 年末会員家族懇親会 17:00~
ウェスティンナゴヤキャッスル
- 君が代
- ロータリーソング 奉仕の理想

- 出席報告 会員 104 名中 出席61名
(94)
出席率64.89% 修正出席率66.25%
(11月20日分)

●ビジター紹介(お昼のビジター受付)

清水 俊男君(大垣RC) 外38名

●ゲスト紹介

- ・米山奨学生 デバコタ・ジバナド君
- ・青少年交換学生 フローレント君
- ・元米山奨学生 ダオ・トリン・チン・ニャン君

●ニコボックス

「年末会員家族懇親会を楽しみましょう。」

長谷川通雄君、中条忠直君、鷲塚貞長会長
服部 滋幹事、安井隆豊君、林 邦司君
梶田幸太郎君、宮下幸二郎君、桑山卓也君
野田俊幸君、服部雅紀君、佐橋嘉彦君
榎野智之君、久保哲政君、内間三好君
蜂須賀太郎君、亀谷喜敬君、加藤重和君
黒田史郎君、松原忠久君、棚橋秀行君
山田和弘君、中村有孝君、加治佐健二君
小南速雄君、田中知克君、吉田正道君
上村晋也君、加藤寿彦君、本多國泰君
福田哲三君、須賀邦一郎君、武藤 博君
中野義識君、久保和彦君、亀井敏勝君
間地 寛君、高木一平君、坪井和義君
横井辰幸君、富島照男君、小松佳史君

「元米山奨学生のニャン君は愛知学院大学大学院・
文学研究科 宗教学科仏教学専攻博士課程の3年
生になりました。今年度は日本政府の国費留学生
です。修士課程の2年からお世話になりまして、

はや4年です。皆様のお力添えのお陰でここまで
来ることができました。ご支援頂きありがとうございます。 小栗正章君
本日のニコボックス 2件 88,000円
累 計 119件 932,000円

服部 滋幹事報告

▽当クラブ行事予定

- ・12月11日(水) 卓話終了後、年次総会を開催致します。
- ・12月18日(水) 例会終了後、理事会を行います。
- ・12月25日(水) 規定休日のため休会です。

2014年

- ・1月1日(水) 元旦のため休会です。
- ・1月15日(水) 新春夜間例会、18時~、場所はウェスティンナゴヤキャッスルです。お昼の例会はございません。

会長挨拶

“マジー ウソー”

短い秋が過ぎ、最近の日本は四季ではなく、二季の国となり、今年も早や師走を迎えました。

国の内外では課題が山積ですが、和合RCは、「原点に戻り、品格あるアドバンス」の年度方針のもと、多くの課題を大過なくこなし、さすがは名門クラブ、その結束と実行力はさすがと、各方面より賞賛を浴び、一層の輝きを強めていますこととはご同慶の至りです。

さて昨今は、失われた20年と称されていますが、失われたのは、経済だけでなく、我が国の美德を育ててきた、伝統的文化・芸能の衰退も著しいものがあります。

5000年余の過去の、古代エジプトの遺跡より発掘された土器片に刻された、古代文字を、世界の学者が苦心の末解読したところ、「今の若い者は、なっちゃんない」と書いてあったそうです。

古賀政男という作曲家がいました。数々の名曲を

名古屋和合ロータリークラブ 年末家族会プログラム

平成25年12月4日(水) ウェスティンナゴヤキャッスル



5:00【開場】

・登録・受付開始 ～ウェルカムドリンク～

5:30【開会】

- 一例会 (司会) 亀谷会場運営委員長
 ・点鐘 鷺塚会長
 ・「君が代」
 ・ロータリーソング「奉仕の理想」 ソングリーダー
 ・誕生祝 山田明紀親睦活動委員長
 ・会長挨拶 鷺塚会長
 ・各委員会報告 各委員会
 ・歳末助け合い募金CBCへ贈呈 社会奉仕委員会
 ・幹事報告 服部 滋幹事
- 【閉会】
 ・点鐘 鷺塚会長

5:45【開演】

一年末会員家族懇親会

- ・開演挨拶 (司会) 山田明紀親睦活動委員長 鷺塚会長
 ・会長挨拶 鷺塚会長
 ・ゲスト並びに新会員紹介
 ・ウェルカムソング斉唱 ソングリーダー
- 6:00
 ・乾杯 長谷川歴代会長
 ・ディナータイム
- 6:30
 ・ショータイム
- 7:35
 ・お楽しみ抽選会 (司会) 山田明紀親睦活動委員長
- 7:55【閉会】
 ・閉会挨拶 吉田会長エレクト
- 8:05
 ・記念撮影



世に残しましたが、美しい曲とは裏腹に、そのご面相は、天は二物を与えませんでしたので、掬どおり失恋し、下宿で泣きながらギターを爪弾き、作曲したのが、名曲「影を慕いて」です。

古賀政男はその切々たる思いを、空蟬になぞらえて歌詞としています。

これを今様に極言すれば、空蟬は、「これ何だ」「蟬の殻じゃない」「ウソー マジー」となり、哀歎や情緒とは程遠いものになります。

ITが世の中を席捲し、ツールとしての活用の範囲を越え、本物とバーチャルの区別つかない世代の急増は、先達たちによる軌道修正が不可欠です。

お茶、お花、日舞などは、かつてはそこそこの家庭であれば、子女のお稽古事の定番でした。今は、ひざの抜けたGパンがファッションになり、地べたに座りパンを齧っていても、「はしたない」と嗜める人がいなくなりました。

西欧の家に住み、中華料理を食し、日本人を嫁に貰うことが、世界の男の夢であった時代とは隔世の感があります。

名古屋には、かつて名妓連をはじめとし、名城連、中京連と3つの検番がありましたが、一時は全てが消滅し、今は名妓連が再建され、17人で連日の厳しいお稽古をこなして頑張っています。

さすがは京都です、日本の伝統的芸事の衰退は何のその、華やかな都踊りをはじめとし、今日なお絢爛たる伝統芸能を今日に伝えています。

本日は、芸どころ名古屋の意地にかけて名妓連、平安京よりの伝統を帯に締めて先斗町、それぞれの芸の真髄を披露します。

存分にお楽しみを頂くと共に、日本の雅の復活に資することを念願し、ご挨拶とします。

例会	月日	今後の予定
第2018回	12.11	(株)ティア 社長 富安徳久氏 「 <small>じんせい</small> 尽生と志事」
第2019回	12.18	熱田神宮 禰宜 千秋季頼氏 「 <small>しごと</small> 式年遷宮について」
	12.25	規定休日

○このウィクリーは再生紙を使用しております。